

未来へ

To the Future



Topic 元気と笑顔届けたい

「コロナ禍で暗いニュースが多い中、湯中生の元気と笑顔で少しでも明るい気持ちになっていただきたい」という生徒の思いが通じ、5/22(土)雨上がりの曇り空の下、体育大会を開催することができました。

この日は、降り続いた雨で水たまりの残るグラウンドの整備が必要で、開会前の生徒たちの懸命な作業によりコンディションを復旧することができました。保護者や地域の方のご参観の下で、生徒たちは精一杯の元気と笑顔で、爽やかな感動を届けることができました。

支え合う力・やりきる力・伝える力

本校では、教育課程を通して重点的に育成を目指す資質・能力として、この3つの力を掲げ、育成に取り組んでいます。

体育大会の練習では、コロナ禍、異例の早い梅雨入りという困難の中、取組が進捗せず、生徒にとって大きなストレスとなりました。

そのような中、3年生をリーダーとする全校で、困難を乗り越え、互いを「支え合う力」、そして目標に向かって「やりきる力」を高めました。

さらに、体育大会当日は、伝統継承と創造を表現する「くまこい六調子」・「ソーラン節」、湯前中学校の団結力を表現する「応援競技」・「団対抗リレー」等の競技を通して、「伝える力」を高めました。

この3つの力は、これからの未来を生きる生徒の大切な力であり、学校や地域の活力となることを願っています。

Topic 今年はリモートで

5/25(火)、西米良中学校(宮崎県西米良村)との交流会を行いました。

今回で63回目の伝統を誇るこの交流会は、コロナ禍の中、昨年度は中止されましたが、本年度はリモートで実施することができました。

交流会は、毎年交互に学校を訪れて交流を行っています。今回は、本校が西米良中学校のみなさんをお招きする側として、会を進行しました。学校紹介では、両校がリモートで動画やクイズを発表し、互いの地域や学校の様子を知ることができました。

この後、レクリエーションや学級討議など、両校の生徒が交流する有意義な時間を過ごすことができました。

県をまたいだ貴重な交流会をリモートで実施してみて、今後も様々な学習活動での交流が期待できると感じました。

